

開館3周年記念特別展 日本芸術院所蔵日本画名品展

会 期 2004年9月11日(土)～11月14日(日)

日本芸術院は、美術、文芸、音楽など、芸術上の功績が顕著な芸術家を優遇するために設置された日本で唯一の国家的な荣誉機関です。その前身は大正8年に創設された帝国芸術院ですが、昭和12年に帝国芸術院として改組され、昭和22年から日本芸術院となって現在に至ります。その歴史をたどると、明治40年に文部省美術展覧会(文展)を開催するために設けられた美術審査委員会までさかのぼることができます。

院長1名と会員120名で構成され、芸術院会員に任命されることは、芸術家にとって大きな名誉であり、会員以外の卓越した芸術家に授与される「日本芸術院賞」および「恩賜賞」は、その分野で認められた証しであるといえます。

日本芸術院は、これら芸術院賞受賞作をはじめ、会員の作品など、近代・現代の優れた美術作品250点を所蔵し、上野公園にある日本芸術院開館で定期的に公開しています。

本展では、日本芸術院が所蔵する名品のなかから、竹内栖鳳、横山大観など、近代日本画壇の基礎を築いた作家から、現在活躍中の作家まで、48点の日本画作品を展覧します。それぞれの時代を代表する作品により、近代日本画の歴史をたどる絶好の機会となるでしょう。

会 場 高崎市タワー美術館(370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773)

時 間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ午前10時～午後8時(入館は午後7時30分まで)

休 館 日 毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、祝日の翌日

10月18日(月)あ、ねんりんピックぐんま開催中につき開館します

会期中の休館日: 9/13・21・24・27、10/4・12・25、11/1・4・8

観 覧 料 一般: 700円(600円)、大高生: 500円(400円)、中小生: 300円(250円)

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、未就学児は無料となります
- 市内に居住する小中学生については、毎週土曜日は無料となります
- 10月28日(木)群馬県民の日は、観覧料が無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

特別協力 日本芸術院

後 援 朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞東京本社前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

関連事業

- 学芸員による作品解説会 9/11、9/25、10/9、10/23、11/6 14:00～